

第 22 回運営会議（2003. 4. 17 開催）結果報告

2003. 4. 28 庶務発信

開催日時：2003 年 4 月 17 日（木） 17:30～20:00

場 所：京都リサーチパーク 2 階 ルーム 3

参加者数：委員 8 名（委員長、琵琶湖部会長、淀川部会長、猪名川部会長、環境・利用部会長、治水部会長、利水部会長、住民参加部会長）、河川管理者 3 名

1 検討内容および決定事項

①テーマ別部会の開催状況の確認および今後の進め方

各テーマ別部会長より、これまでの開催状況や今後の進め方について報告が行われた。

②原案審議の進め方について

下記の内容を第 20 回委員会(4/21)にはかることとなった。

＜検討の視点、役割分担＞

- ・ 「整備計画の考え方が提言に即したものとなっているか」という視点で「計画の基本的な考え方、骨子等」を中心に検討する。
- ・ 重要な整備内容（各部会にて判断する）については実施や検討の妥当性について検討する。その他の施策は留意点（具体化の方針、検討内容の示唆など）がある場合には検討する。
- ・ テーマ別部会は各テーマの視点で、地域別部会は各地域の視点で検討する。

＜意見書イメージ＞

- ・ 整備計画原案の項目に沿って意見を記述する。委員個人の反対、付帯意見も添付する。

＜全体スケジュール＞

- ・ 個別ダムの説明は十分な時間が必要なので、第 20 回、21 回委員会の 2 回に分けて行う。
- ・ テーマ別部会は、6 月委員会にて中間報告、7 月委員会にて最終報告を行う。
- ・ 地域別部会は、7 月委員会にて中間報告を行う。
- ・ 9～10 月に委員会としての意見書を河川管理者に提出することを目標とする。

③当面の会議について

- ・ 第 20 回委員会（4/21）では、テーマ別部会の状況報告、河川管理者によるダムの説明および質疑応答を行う。また、河川管理者にダムに関する資料について十分な時間をとって説明頂くため、開催時間を 1 時間延長し、17:30 終了とする。
- ・ 第 21 回委員会（5/16）では、住民参加部会から提出される住民参加に関する提言案の検討、河川管理者によるダムの説明および質疑応答を行う。また、河川管理者にダムに関する資料について十分説明頂くため、開催時間を 1.5 時間延長し、18:00 終了とする。
- ・ 第 22 回委員会を当初予定の 6/27 から 6/20 頃に、第 23 回委員会を当初予定の 7/15 から 7/12 に変更する方向で再度、日程調整を行う。

2 今後のスケジュール

- ・ 次回運営会議は 5/10（土）14:00～16:00 に開催する。また、第 24 回運営会議を 6/2 に、第 25 回運営会議を 6/16 に開催する。

以上

※このお知らせは委員の皆様主に決定事項などの会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。